

環境保健医学実習（環境保健医学講座）

テーマ別実習

【1】教育目標

1. 地域の公衆衛生に医学・医療が関与していることを理解する。
2. 公衆衛生（保健所実習、高齢者保健、環境保健など）の実際の活動の内容を理解する。

【2】実習テーマ（担当教員）

- A. 原子力発電所実習 訪問先：中国電力 島根原子力発電所 （松本）
- B. 保健所実習 訪問先：保健所（出雲、県央、雲南） （名越・坂口）
- C. 高齢者保健実習 訪問先：地域高齢者クラブ （谷口）
- D. 産業保健実習 訪問先：プロテリアル安来 （田村）

詳細については後日、Moodle上に説明資料を掲示します。

【3】実習日程（期間：3年後期）

回	日程（曜日）	時間帯	内容
1	10月22日（火）	16:20-17:20	オリエンテーション、班分け等
2	11月5日（火）	15:10-17:20	事前学習①
3	11月12日（火）	15:10-17:20	事前学習②
4	11月18日（月）	12:50-18:30	実習①
5	11月25日（月）	12:50-18:30	実習②
6	12月2日（月）	12:50-18:30	実習③
7	1月20日（月）	15:10-17:20	追加調査・発表準備まとめ
8	1月27日（月）	15:10-17:20	リハーサル
9	2月10日（月）	14:00-17:20	発表会 1
10	2月12日（水）	14:00-17:20	発表会 2

※集合場所等はMoodle上で周知します

※新型コロナウイルス感染症の流行等によって、学外での実習が中止になる可能性があります。

【4】実習の心得

- ・単なる見学にとどまることなく、可能な限り現場を体験すること。インタビューや質問も積極的に行うこと。
- ・具体的な実習の内容や日程は、担当教員の指導を受けながら行う。
- ・学外訪問の際は、時間管理・服装・言葉遣い・態度など、医学生・成人として失礼のない姿勢で臨むこと。
- ・実習先ではマスクを着用し、施設内の感染予防対策に従うこと。
- ・実習に備えて体調管理を万全にするが、万が一、発熱、体調不良等ある場合は、大学の規定に従い速やかに講座へ連絡する。

【5】成績評価の方法

1. 実習態度及び実習報告書による。
2. 実習グループのまとまり、グループの共通理解の程度も評価の対象とする。
(同じ実習班なのに、分業して他のメンバーの実習内容が分からないような状況は避けること。)
3. 実習であるため原則欠席は認めない。体調不良や忌引等やむを得ない理由で欠席となる場合は、大学規定に従い欠席届を講座に提出する。それ以外は、1日でも欠席した場合は、進級判定の対象となる。
4. 発表会等での積極的な発言は評価の対象となる。